

暮らしやすく、活力ある 持続可能な九州づくりへ

豊かな自然文化を有する多様な地域からなる国土を次世代に引き継ぐため、未来に希望の持てる「活力ある国土づくり」「安全・安心な国土づくり」や、美しい自然と多彩な文化を育む「個性豊かな国土づくり」が必要である。

そのために、地域に対する誇りと愛着を原動力とした、地域を担う人材の「主体的・内発的な地域づくり」や、地域に暮らし、関わる多様な主体の参加と連携等による「地域力」が重要である。

本セミナーでは、地方に活力を取り戻し、安全・安心で、個性豊かな地域を目指し、人々を惹きつける地域の魅力を高め、未来を担う若者世代を含めた地方への人の流れを創出・拡大する取り組みについて知見を頂きます。

日時

令和8年11月11日[水] 13:00～17:00 (開場 12:30)

会場

リファレンス駅東ビル貸会議室(4F) 会議室Q
福岡市博多区博多駅東1-16-14

[定員]
会場100名
Web200名

受講
無料

内容

挨拶 13:00

【開会挨拶】 (一社)九州地域づくり協会 理事長

喜安 和秀

【来賓挨拶】 国土交通省 九州地方整備局 副局長 (九州圏広域地方計画推進室長)

麓 裕樹 氏

基調講演① 13:10～13:25

◆「新たな九州圏広域地方計画について」

国土交通省 九州地方整備局 九州圏広域地方計画推進室 総括副室長 寺尾 幸太郎 氏

基調講演② 13:25～14:25

◆「持続可能な村づくり」

株式会社 高千穂ムラたび 代表取締役 飯干 淳志 氏

基調講演③ 14:25～15:25

◆「自然体験等による地域の人材育成」

一般財団法人セブニーイレブン記念財団 九重ふるさと自然学校 代表 川野 智美 氏

パネルディスカッション 15:45～17:00

◆「地域(活力)の持続可能性について」

【コーディネーター】 九州工業大学大学院 工学研究院 教授

吉武 哲信 氏

【パネリスト】 一般社団法人 九州のムラ 代表理事

養父 信夫 氏

株式会社 高千穂ムラたび 代表取締役

飯干 淳志 氏

一般財団法人セブニーイレブン記念財団

九重ふるさと自然学校 代表

川野 智美 氏

申込
方法

(一社)九州地域づくり協会HP (<http://www.qscpuu.or.jp/>)
申込フォームに必要事項をご入力の上お申込み下さい。

CPD

事前申込みの会場受講者にのみ土木学会CPD(3.5単位)を
付与します。



←申込はこちら

11/4(水)
12時まで

基調講演① <13:10~13:25>

「新たな九州圏広域地方計画について」

九州地方整備局 九州圏広域地方計画推進室 総括副室長

寺尾 幸太郎 氏
TERAO Kotaro

基調講演② <13:25~14:25>



「持続可能な村づくり」

株式会社 高千穂ムラたび
代表取締役

飯干 淳志 氏
IIHOSHI Atsushi

高千穂町役場を早期退職後、地域資源を活用した地域再生に着手。(株)高千穂ムラたびを設立し、農業、民宿、ゲストハウス、どぶろくの醸造、甘酒の製造、米糠由来の焼菓子製造などの事業を展開。

欧州における農村ビジネスのマネジメント研究をテーマに、和歌山大学観光学部観光専門職大学院客員教授を務める。

基調講演③ <14:25~15:25>



「自然体験等による地域の人材育成」

一財)セブニーレブン記念財団
九重ふるさと自然学校
代表

川野 智美 氏
KAWANO Satomi

兵庫県出身。結婚を機に大分へ移住し、2011年に一財)セブニーレブン記念財団九重ふるさと自然学校に入団、2012年より現職。

くじゅうの草原と動植物の保全、環境教育に従事。大分県環境審議会委員、九重町自然環境保全推進委員他。

パネルディスカッション <15:45~17:00>

パネルディスカッションテーマ： 地域(活力)の持続可能性について



コーディネーター

九州圏広域地方計画有識者会議座長
九州工業大学大学院 工学研究院
教授

吉武 哲信 氏
YOSHITAKE Tetsunobu

1988年九州大学大学院工学研究科博士後期課程中退、1995年より宮崎大学工学部土木環境工学科助教授を経て、2013年より現職。

専門分野は都市計画学、交通計画学。

2013年より九州風景街道推進会議、基本問題小委員会委員、2023年より道守ふくおか会議顧問。

主な著書は『風景のとらえ方・つくり方』(共著、共立出版)、『よく知ろう都市のことを一まちとまちづくりを考えるヒントにー』(共著、共立出版)、『日本インフラの「技」ー原点と未来ー』(共著、土木学会)など。



パネリスト

一般社団法人 九州のムラ 代表理事
養父 信夫 氏
YOUFU Nobuo

九州大学法学部法律学科卒。株式会社リクルートを経て、雑誌「九州のムラ」の制作に携わる。現在は Nipponノmura 編集長として全国の地域の宝を世界に発信、ムラ暮らしインターンなどを行い、地域に新たな人材、ツーリズム産業をつなげている。また、講演や観光地域づくりのアドバイザーなど、グリーン・ツーリズムやスローフード運動の啓発活動も行っている。

パネリスト

株式会社 高千穂ムラたび
代表取締役
飯干 淳志 氏
IIHOSHI Atsushi

パネリスト

九重ふるさと自然学校
代表
川野 智美 氏
KAWANO Satomi

